

きょうと食の安心・安全セミナーが開催されました

生産者団体（食産協・ＪＡ中央会）・消費者団体（生協連・コンシューマーズ京都）・京都府の共催で、第１部では食品表示講座や「食品表示クイズ」、第２部では食品の試食や農産物の展示による交流会を行い、なごやかな雰囲気の中、楽しく学び、意見交換のできるセミナーとなり、「やってよかった」との声が生産者・消費者双方からあがりました。

今後、この取組を発展させ、来年度「食の安心・安全フォーラム」を開催する予定です。

- 1 日時 平成19年3月15日（木）13：30～16：30
- 2 場所 京都府中小企業会館（京都市）
- 3 主催 5団体の共催
京都府農業協同組合中央会、（社）京都府食品産業協会、京都府生活協同組合連合会、NPO法人コンシューマーズ京都、京都府
- 4 出席者 上記団体関係者約60名
- 5 概要

第1部 食の安心・安全セミナー～わかりやすい食品情報とは？～

食品表示講座 京都府のJAS法・食品衛生法担当者から食品表示の基礎知識を説明

食品表示クイズ 「×クイズ」で全問正解者に京ブランド食品を贈呈

事例報告「こんな食品表示がわかりにくい」

報告者：コンシューマーズ京都 事務局長
あざみ 祥子氏

消費者から見た「わかりにくい食品表示とは？」をテーマに事例報告を行い、事業者との意識の違いを明らかにした。



第2部 交流会～みんなで話そう食品の生産・製造～

10人ごとのグループが、5つのブース（食産協（パン・珈琲・総菜）、JA中央会（花菜）、食の安心・安全プロジェクトの取組）を回り、実際に生産等に携わっている者から直接説明を受け、日頃疑問に思っていることなどについて、意見交換を行った。

